

とどろき利治の

メン!!

国会 一本勝負



発行元 民主党参議院比例区第5総支部

轟木利治事務所 参議院議員会館 518 号室 Tel:03-3508-8518 / Fax:03-5512-2518

こんにちは、とどろき利治です。中には 11 連休だった方もいらっしまったようですが、皆様にとって今年のゴールデン・ウィークはいかがでしたか？年度が変わり、仕事やご家族も含めて新しい環境に身を置かれた方も多いかと存じますが、リフレッシュした心身で乗り切りましょう。

先月の国会は、中旬までは波静かだったのですが、以降は選挙や暫定税率の関係で大荒れとなりました。

山口補選での応援ありがとうございました

4月27日に行われた山口2区衆議院補欠選挙は、皆さんの絶大なるご支援をいただいたおかげで、民主党の平岡前議員が勝利することができました。まことにありがとうございました。

過去何名もの総理大臣を排出してきた保守王国の地盤で、このような結果を得ることができたのは、昨年の参議院選挙で「No」を宣告されてからも、年金や医療などで国民にしわを寄せる政策を推し進めてきた与党に対する生活者の不満が、如実に反映されたためではないでしょうか。皆様の生活を第一に考えた政治を行うためにも、衆議院でも民主党を第一党にさせていただきますよう、引き続きのご支援をお願いいたします。

暫定税率が復活、道路特定財源はどうなる？

4月30日、民主党参議院の必死の抵抗にもかかわらず、衆議院での議決から60日を経過した時点で参議院でも否決されたとみなすことができる、いわゆる「みなし否決」によって、ガソリン等の暫定税率が復活してしまいました。今さらとやかく言っても仕方がない部分もありますが、少なくとも今回の一連の経緯で、皆様にも暫定税率が長年にわたって続いていることや、その負担が決して軽いものではないことを、知っていただく契機になったことだけは間違いありません。

今回体験されたことを、「これはやはりおかしい」と思うのか、それとも「仕方がない」とするのか、来年の法改正までに一緒に考えていきたいと思えます。

そして5月12日には、民主党が一般化を主張してきた道路特定財源も、暫定税率と同様に可決できる期限を迎えます。福田首相が09年度からの一般財源化に言及したり、自民党内にも現状を変えるべきだとの意見が出始めているようですので、民主党としても、それがポーズに終わることなく確実に実施されるよう、引き続き審議を尽くしていかなければなりません。

所属委員会の動向

総務、国土交通、財政金融など、租税特別措置法や道路特定財源に関わる法案を扱う委員会はこの間盛んに開催されましたが、そのための駆け引きに使われた部分もあって、他の委員会は開店休業状態が続いてきました。しかし通常国会は、6月15日の会期末まで残すところ1ヵ月ほどしかありません。7月には洞爺湖サミットが開催されるため大幅な会期延長も難しい状況の中で、積み残しの法案をどうやって審議していくのか、ちょっと恐ろしい気がしています。

(1)環境委員会

環境委員会も、民主党が盛んに法案を審議するよう求めたにもかかわらず、与党がそれに応じなかったため、4月の開催は2回だけとなりました。公害健康被害や石綿健康被害、水俣病など、患者さんのことを考えるとすぐにでも解決しなければならない法案がたくさんあるのに、です。

これらの法案はもちろんのこと、洞爺湖サミットに向けた政府対応を含めて、今後集中的に審議をして行くことになりそうです。

(2)ODA 特別委員会

一方、予算の関係があるため、ODA 委員会は継続的に開催してきています。メルマガでも触れましたように、前日に質問するよう言われたためにバタバタしましたが、4月9日には参考人に対する質疑にも立たせていただきました。

ホームページを再開しました

長らく停止したままとなっていたとどろきホームページを、4月から新しく立ち上げました。リニューアルに伴ってURLを変更しておりますので、こちらからお入りください。

<http://www.todotoshi.com/index.htm>

議員会館に来てくださった方々の紹介や、日々の活動記録、国会質疑などを新たに追加してみましたが、いかがでしょうか？今後も、もっと政治を身近に感じていただけるような内容にしていければ、と考えております。ご意見がありましたら、ぜひ事務所までお寄せください。

今回は以上です